

問合せ先

海上保安庁

警備救難部管理課国際業務企画官 伊藤

03-3591-6361(内5101)、03-3580-0503(直通)



平成22年8月13日

海上保安庁

※ 第九管区海上保安本部において同時広報

北太平洋海上保安フォーラム多目的訓練への巡視船の派遣について

海上保安庁はロシアで開催される北太平洋海上保安フォーラム多目的訓練(訓練名称: PACIFIC COOPERATION FOR SECURITY)に巡視船えちご(新潟海上保安部)を派遣します。

北太平洋海上保安フォーラムは、北太平洋地域の海上の秩序・治安の確保を目的として、日本、カナダ、中国、韓国、ロシア及び米国の6カ国の海上保安機関の代表が一堂に会して、各国間の具体的な連携・協力について協議するもので、毎年1回、長官級会合及び実務者会合を各国持ち回りで開催しています。

今回の訓練は、北太平洋海上保安フォーラム参加各国の連携・協力をより実践的なものにするための取り組みとして行われるものであり、ロシアが主催し、各国から派遣された巡視船・航空機が合同で追跡訓練、人命救助訓練、薬物船内捜索訓練等を行います。

本訓練派遣にあたり、平成22年8月20日(金)新潟港において、城野海上保安庁次長が出席し、出港式を実施します。

訓練概要等は、以下のとおりです。

1 派遣巡視船及び日程

(1) 派遣巡視船

第九管区海上保安本部新潟海上保安部所属

巡視船えちご(総トン数約 3,400トン、ヘリコプター1機搭載)

船長 鍛冶 正寛 (かじ まさひろ)

(2) 日程

平成21年8月20日 新潟出港

22日 日本、米国、ロシア各巡視船会合(オホーツク海)

追跡訓練開始(~25日)

25日 人命救助訓練、薬物捜索訓練等(ウラジオストック沖)

ウラジオストック入港

26日~28日 訓練検討会、各船意見交換、ウラジオ市長等関係機関表敬

29日 ウラジオストック出港

31日 新潟入港

2 訓練概要

(1) 目的

北太平洋海上保安フォーラム加盟国による合同訓練を通じ、より実践的な協力関係を築き、北太平洋の治安の維持、安全の確保に資することを目的とする。

(2) 訓練参加機関(参加船艇等)

海上保安庁(「えちご」)

中国海事局、中国国家海洋局(「海巡11」、「海監83」)

韓国海洋警察庁(「済民11」)

米国沿岸警備隊(「JARVIS」)

ロシア国境警備局(「OREL」他警備艇・航空機)

(3) 訓練概要(えちごが参加する訓練)

オホーツク海で船舶保安警報を発信した想定船に対し、次の訓練を実施。

① 追跡訓練

オホーツク海からウラジオストック沖まで、各巡視船が連携して想定船を捜索、追跡

② 人命救助訓練

想定船内で負傷した乗組員、船体を放棄し海中に飛込んだ乗組員の救助(えちご搭載ヘリコプターによる吊上げ救助等を実施)

③ 薬物等の船内捜索訓練

えちご及び JARVIS 各乗船チームの連携による薬物の船内捜索

3 出港式

日 時:平成22年8月20日(金) 午前11時00分から午前11時25分

場 所:新潟港西区中央ふとう H岸壁(雨天時:同港国際旅客フェリーターミナル)

※ 出港式の取材を希望される報道機関は、8月18日(水)12:00までに、第九管区海上保安本部広報・地域連携室(025—245—0118)まで連絡をお願いします。